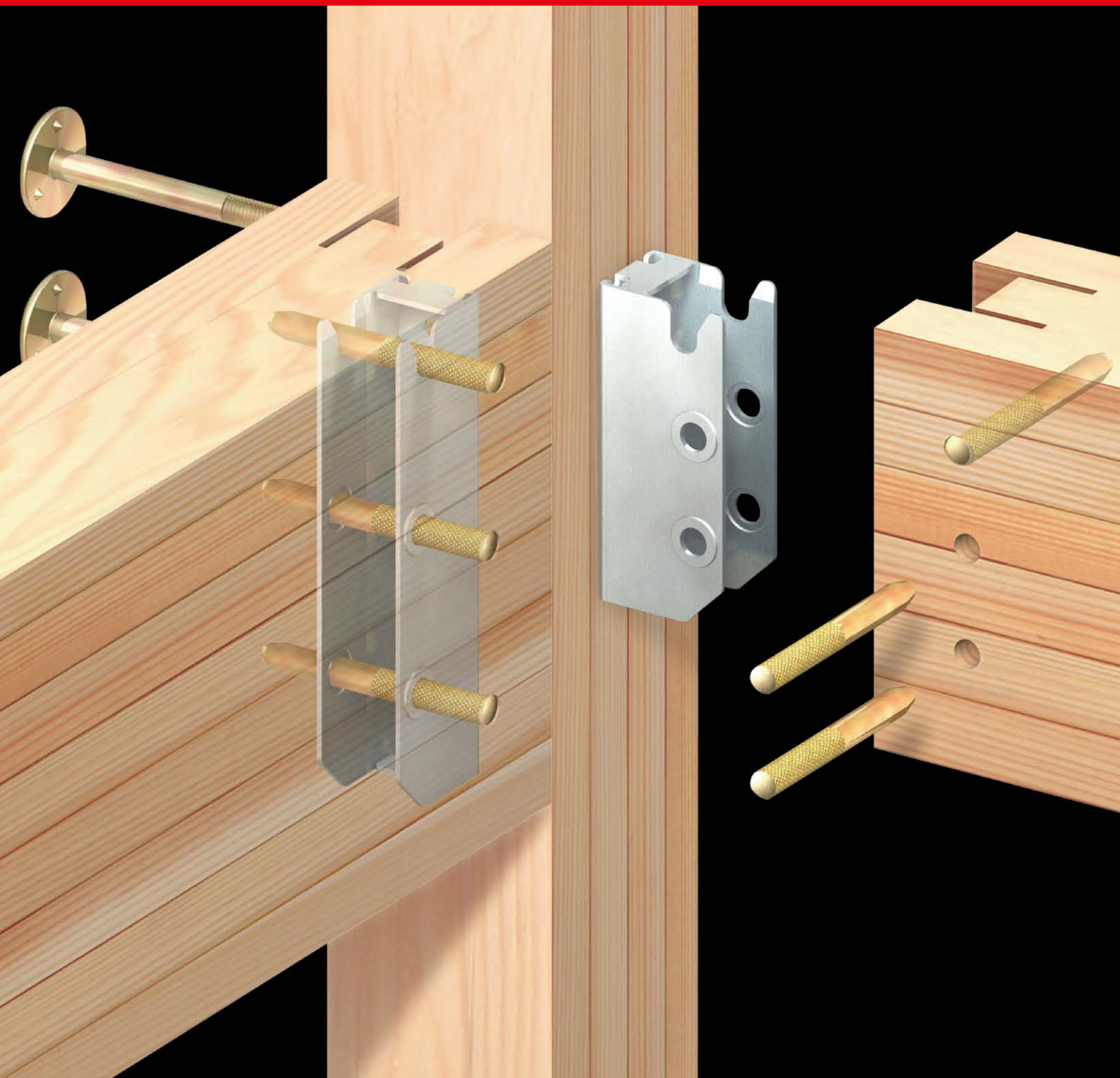


使いやすさ2倍の〈シングル・ユニット〉金物工法

PRESETOR **SU**
Single-Unit Joint System of Construction

BXカネシン金物工法〈プレセッターSU〉



SINGLE-UNIT PRESETOR

建築金物のフロントランナーとしてBXカネシンはたゆまぬ製品・工法の開発に邁進し木造建築の可能性を広げてきました。私たちの貫く開発姿勢は耐震・環境など時代の要請を見据えつねに施工現場のニーズにひとつひとつ応え続けること。「プレセッター」は、BXカネシンがいち早く開発し改良を重ねてきた先進の金物工法です。木造在



来軸組工法のかなめである柱と梁と土台の接合部を高い強度と精度でつなぎ耐震性や耐久性を高め設計の自由度を大いに広げてきました。そして今、BXカネシンのプレセッターがまた一步大きな進化を遂げました。従来のプレセッターの特長をそのままに発揮しながら小型軽量化を実現した「プレセッターSU」の登場です。

〈シングルユニット・プレセッター〉を実現させた、8つの秘密。

従来の「プレセッター」の特長をベースに、コンパクトなワンピース型を実現した「プレセッターSU」。技術面、コスト面などのメリットを最大限に引き出し、木造建築の施工品質を飛躍させます。

1 強度と使いやすさの 出幅58mmコンパクトボディ

従来の耐力強度を維持しながら、ワンピース型で出幅58mmのコンパクトボディを実現しました。

2 絶妙な強度バランスの 板厚2.3mm

従来の板厚3.2mmから2.3mmへ薄く軽量化。金物の粘り強い変形により木材への荷重を軽減し、木と鉄が絶妙なバランスで強度を発揮します。

3 金物の変形を防止する 折り返し加工

本体の上下に折り返し加工を施したコの字型成形を採用。ボルトとナットの締め付けで金物が内側に変形するのを防止し、スムーズに梁の落とし込みができます。

4 環境にやさしい クロムフリー鋼板

本体は有害物質である六価クロムを使用しないクロムフリー鋼板を採用しています。



5 回転防止の爪 (PS-10SUのみ)

本体の背に付いた爪が木材をがっちり噛んでいるため、ボルト締めによる本体の回転を防ぎます。



6 ガタつきを防止する エンボス加工

ドリフトピンの穴は外側に1mm高で突出するエンボス加工を採用。ピン穴を補強するとともに、板厚が薄くても左右のブレがなくガタつきません。

7 スリット挿入がラクラク つぶし加工

本体上部は1.5mm程度の厚さにつぶし加工を施したガイド機能付き。木材のスリットへの挿入がスムーズにできます。

8 登り梁にも対応の 45度カット

本体下部は45度の角度でカット。10寸までの登り梁の施工にフレキシブルに対応できます。



シングルユニット・プレセッター

SINGLE-UNIT PRESETOR が実現する、8つの革新

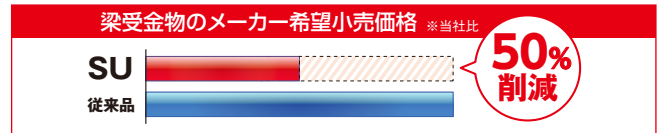
① プレカット会社の金物取付け作業時間35%短縮

プレカット会社ではコンピュータ管理により正確に構造体を加工し、金物を木材に取付けます。プレセッター SUはコンパクトなワンピース型のため、従来品のプレセッターよりもドリフトピン数が少なく、事前にプレートを差込む手間もありません。従来と比べて金物の取付け作業時間を35%短縮できます。



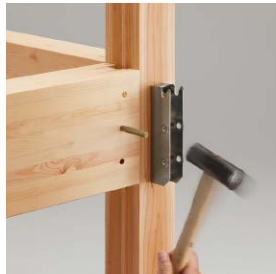
② 本体価格※50%削減 ※梁受金物のメーカー希望小売価格

ワンピース型に小型化・軽量化したことで従来のプレセッターよりも本体価格を50%削減しました。またドリフトピンの数を減らすことにより大幅なコストダウンに成功。さらに従来品同様、運搬費、廃材処理費も抑えることができます。



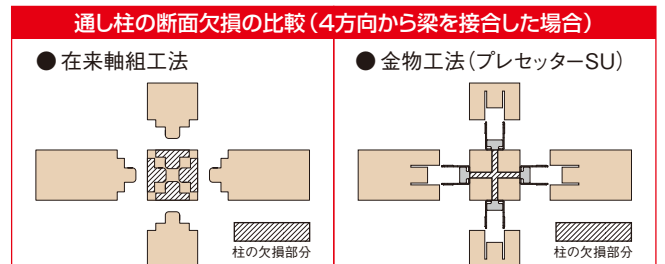
③ スピーディな棟上げ工事

プレカット会社で木材に金物がセットされて現場に納品されるのが一般的で、現場では梁側に取付けられたドリフトピンを柱側の梁受金物にアゴ掛けするだけ。金物本体のエンボス穴やつぶし加工、金物変形防止の折込部により、木材のスリットへの差し込み作業もスムーズで、高い組み上げ精度が確保できます。



④ 強く、美しい構造体仕上がり

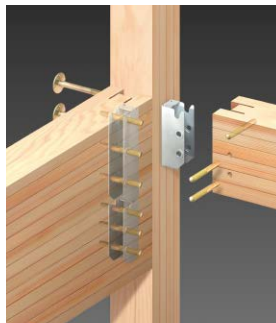
プレセッター SUは在来軸組工法と比べ、柱の断面欠損が少なく、あらゆる方向からの力に強靱に抵抗する仕口を実現し、その強度が数値化されることで、安心の構造体を作り上げます。また梁受金物全体が梁の内部に納まり、スリットが目立たず、あらわしの化粧梁にも適した美しい組み上げが可能です。



⑤ 梁成390mm以上に対応

梁成390mm以上の木材にはプレセッター SUを2種類組合せて使用し高耐力を実現します。高強度な軸組を構成することで、住宅だけではなくMP木造建築※まで、幅広いニーズにお応えします。

※MP木造建築とは・・・
<非住宅>や<中大規模>と呼称されてきた木造建築が多目的な用途を持つ建築物であることから、BXカネシンでは(MP木造建築)と統一しました。MPは、「Multi Purpose(多目的)」の頭文字です。



⑥ 周辺環境に配慮

ワンピース型でコンパクトなプレセッター SUなら、荷かさが小さくトラックの搬入回数が少ないため、施工現場周辺の交通に配慮した施工が可能です。またスピーディな棟上げによりクレーン等の騒音も短時間に抑えられます。



⑦ wallstatでシミュレーション可能

木造住宅倒壊解析ソフトウェア「wallstat(ウォールスタット)」の認証を取得しています。wallstatに対応したことで、建物全体の大地震時の損傷状況や倒壊過程をシミュレーションすることができ、実大振動台実験での倒壊に至るまでの挙動に対して、精度の高い解析を行うことができます。

※CLT壁パネルは対応していません。



⑧ CLT壁パネルに対応

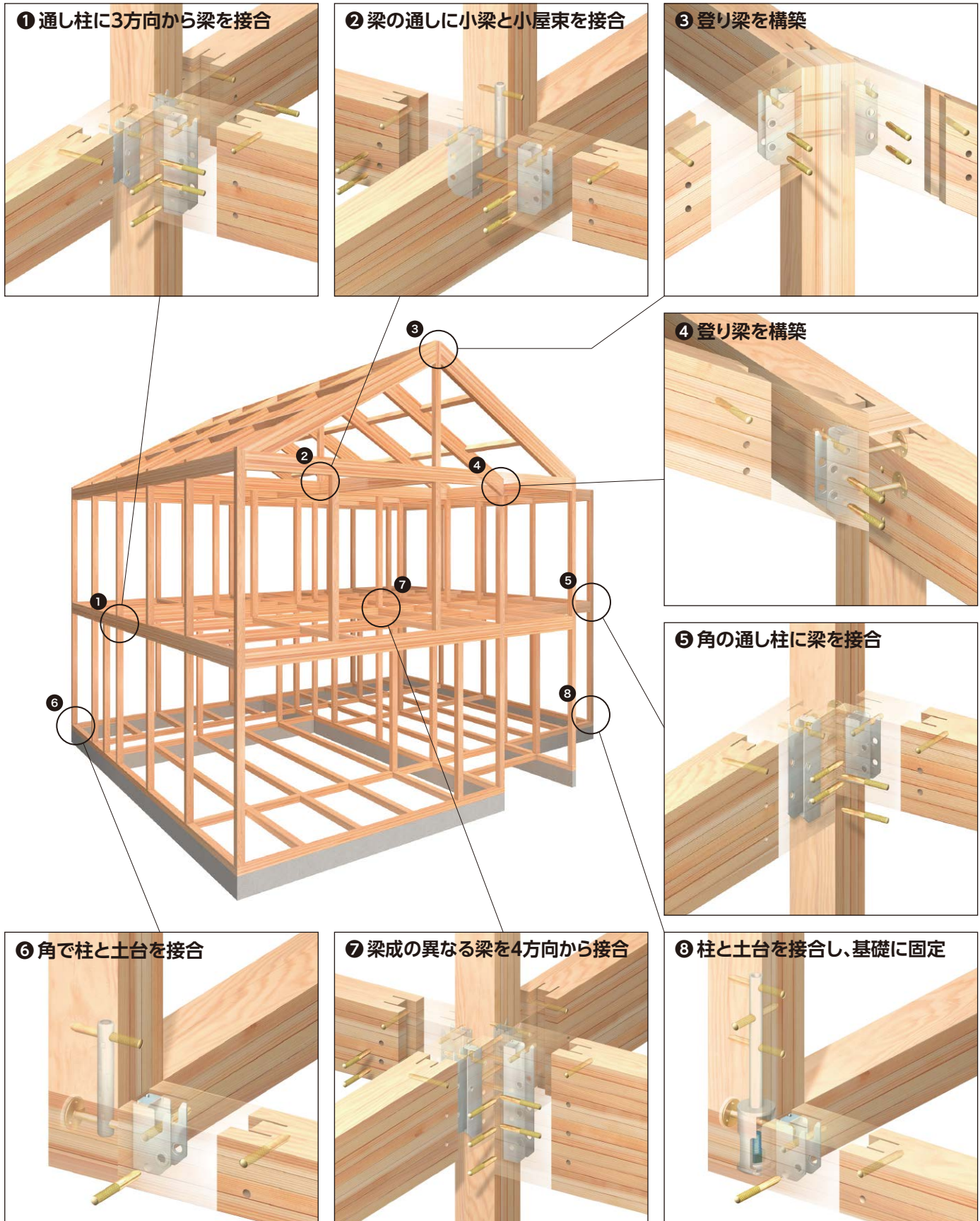
プレセッターSU梁受金物はハウスプラス確認検査(株)にて、CLT壁パネル接合での評価を取得しています。CLT壁パネル-集成梁の接合に使用でき、従来のように製作金物を検討する必要がないことから、設計手間やコストの削減が可能です。





シングルユニット・プレセッター SINGLE-UNIT PRESETOR で信頼の構造体づくり。

コンパクトなワンピース型のプレセッターSUは、接合部の木材断面の欠損を最小限に抑え、構造体の強度を向上させます。プレセッターSUはプレカット会社で構造材に組み込まれ、現場では高い精度と強度を持った構造躯体をスピーディに組み上げることができます。





シングルユニット・プレセッター

SINGLE-UNIT PRESETOR が木造建築の夢を広げる。

美しい仕上がりで、快適な空間を。

プレセッターSUは金物が柱や梁の内部に収まり、スリットも小さく目立たず、木材の美しさを存分に活かした空間を実現します。

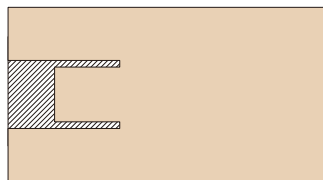


自由度の高い設計で、木造空間に満足を。

登り梁にも対応できるなどプレセッターSUに活かされた独自技術と工夫は、自由度の高い木造空間の設計を可能にします。

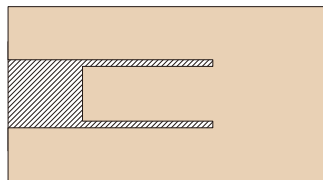
従来のプレセッターと比べ、梁の欠損部分が少なくきれいに仕上がります。

● プレセッターSU



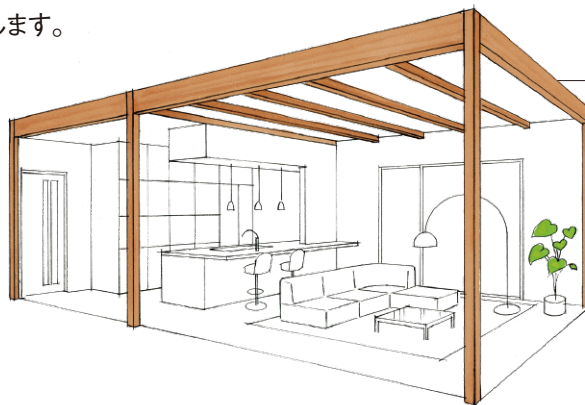
25 60

● 従来品



40 110

プレセッターSU

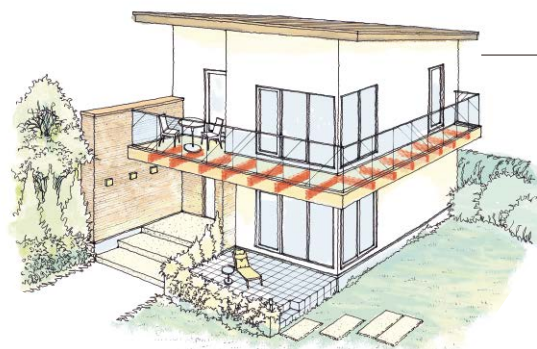
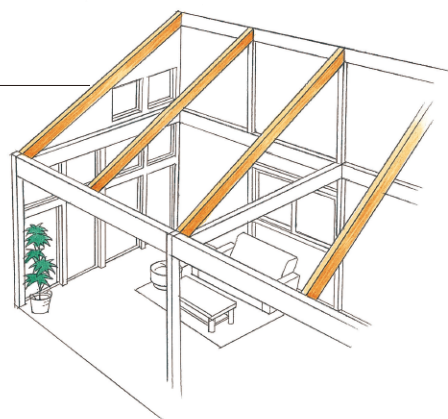


見せて楽しむ「化粧梁」

金物が梁の内部に納まるため化粧梁に最適で、木のぬくもりを感じる空間などをデザインできます。

天井・屋根空間を創造する「登り梁」

10寸まで対応可能な金物で、アクセントの効いた梁のレイアウトや小屋裏の有効活用が可能です。



開放的なバルコニーの実現「片持ち梁」

シンプルな構造で2方向のバルコニーが設置でき、持ち出し梁直下の柱や枕梁不要なので、スッキリとしたデザインが可能です。

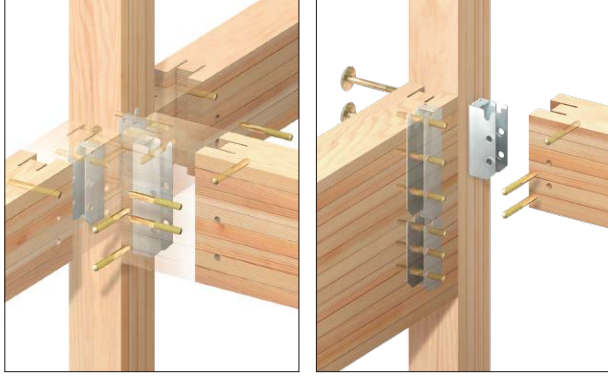
プレセッターSU梁受金物



(公財)日本住宅・木材技術センターSマーク性能認定品
 (柱/杉集成材、梁/スプルス集成材の短期基準せん断耐力のみ)
 ハウスプラス確認検査(株)性能試験
 (一財)日本建築センターBCJ評定(LVLのみ)

高耐食仕様をご希望の方は
 お問い合わせください。

材 質 高耐食性溶融めっき鋼板 一般材

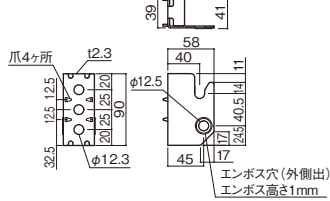


※「PS-39SU」「PS-54SU」は製品名ではなく、括弧内の2製品を縦に2個使用した組み合わせを便宜的に示したものであり、プレカットCADなどで表記されます。

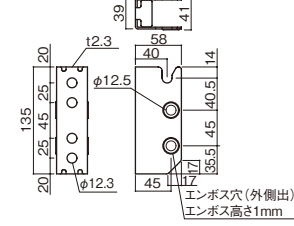


PS-10SU ●対応梁成 / 105・120・150mm
PS-18SU ●対応梁成 / 180・210mm
PS-24SU ●対応梁成 / 240・270・300mm
PS-33SU ●対応梁成 / 330mm以上
PS-39SU* (PS-24SU)上 (PS-18SU)下 ●対応梁成 / 390mm以上
PS-54SU* (PS-33SU)上 (PS-24SU)下 ●対応梁成 / 540mm以上

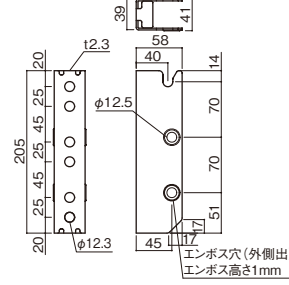
PS-10SU



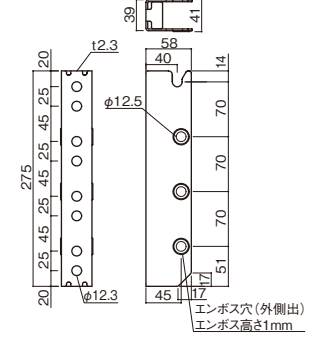
PS-18SU



PS-24SU



PS-33SU



プレセッターSU梁受金物耐力試験

※中ボルトとPS座付ボルトの接合具違いによる最小値を記載しています。(接合具による耐力詳細はマニュアルをご確認ください)
 ※ハイブリッド・ビーム仕様、LVL仕様、登り梁仕様の耐力数値はマニュアルをご確認ください。

①柱-梁接合	型番	PS-10SU	PS-18SU	PS-24SU	PS-33SU	PS-39SU	PS-54SU
材種		柱/杉同一等級集成材E65-F255以上 梁/スプルス対称異等級集成材 E105-F300以上				柱/スプルス同一等級集成材 E95-F315以上 梁/オウシュウアカマツ対称異等級集成材 E105-F300以上	
短期基準引張耐力(kN)		10.2	14.5	21.8	24.8	35.2	48.1
短期基準せん断耐力(kN)		8.7	19.0	31.3	35.8	45.6	51.3
短期基準逆せん断耐力(kN)		6.8	16.3	27.0	39.0	—	—

②梁-梁接合	型番	PS-10SU	PS-18SU	PS-24SU	PS-33SU	PS-39SU	PS-54SU
材種		梁/スプルス対称異等級集成材 E105-F300以上				梁/オウシュウアカマツ対称異等級集成材E105-F300以上	
短期基準引張耐力(kN)		9.2	18.3	25.4	34.6	42.0	54.0
短期基準せん断耐力(kN)		7.3	17.4	26.1	40.5	46.0	67.2
短期基準逆せん断耐力(kN)		—	—	—	—	—	—

(公財)日本住宅・木材技術センター(柱/杉集成材、梁/スプルス集成材の短期基準せん断耐力のみ)およびハウスプラス確認検査(株)

CLT壁パネル対応

プレセッターSU梁受金物



ハウスプラス確認検査(株)評価書

高耐食仕様をご希望の方はお問い合わせください。



材 質 高耐食性溶融めっき鋼板 一般材

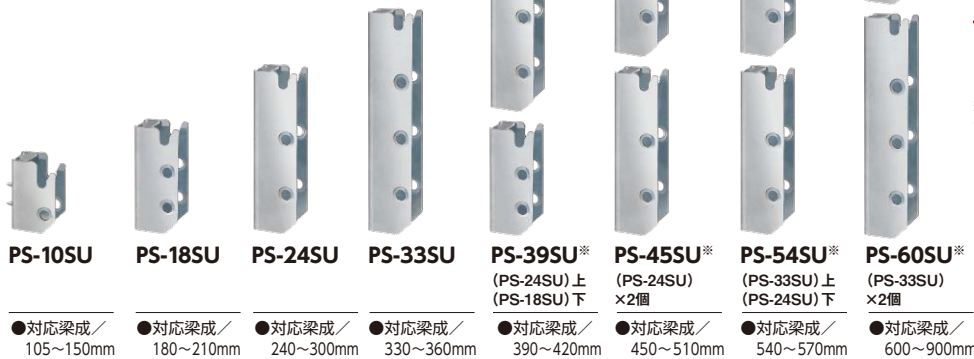
※「PS-39SU」「PS-45SU」「PS-54SU」「PS-60SU」は製品名ではなく、括弧内の2製品を縦に2個使った組み合わせを便宜的に示したものです。

プレセッター SU梁受金物耐力試験 (CLT壁パネル-梁接合)

型番	短期許容せん断耐力(kN)
PS-10SU	5.9
PS-18SU	13.1
PS-24SU	20.3
PS-33SU	27.4
PS-39SU	34.6
PS-45SU	41.8
PS-54SU	49.0
PS-60SU	56.2

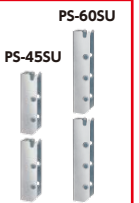
ハウスプラス確認検査(株)

※使用環境Ⅲの場合 ※CLT壁パネルの厚みは90mm・120mm・150mm ※横架材は、オウシュウアカマツ対称異等級集成材 E105-F300以上 ※仕様条件等、詳しくはホームページのマニュアルをご確認ください。

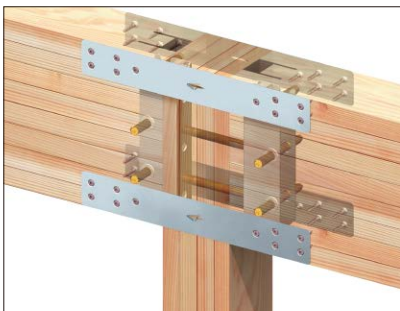
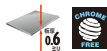


注意

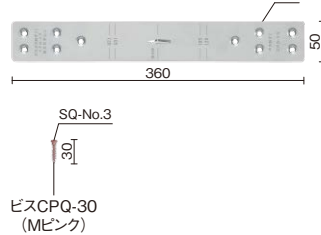
PS-45SU、PS-60SUはCLT壁パネル-梁接合でのみご使用いただけます。集成材同士の接合には対応していません。



PS短ざく



PSBS-L360



PS短ざくと梁受金物を組合せた場合の耐力一覧表

梁受金物	短期許容引張耐力(kN)					
	PS短ざく使用枚数					
	なし	1枚	2枚	3枚	4枚	
プレセッター SU	PS-18SU	17.6	21.4	25.2	29.0	32.8
	PS-24SU	22.6	26.4	30.2	34.0	37.8
	PS-33SU	27.3	31.1	34.9	38.7	42.5

※梁はオウシュウアカマツ対称異等級集成材E105-F300以上
※柱を介した梁接合部の耐力数値です。

PS短ざく耐力試験

型番	短期許容引張耐力(kN)
PSBS-L360	3.8

※本製品を「PS-18SU、24SU、33SU」に対し追加施工した場合の耐力数値です。

ハウスプラス確認検査(株)

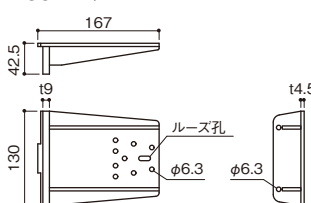
プレセッター SU片持ち梁金物



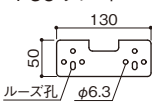
PS-SUC



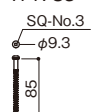
PSC-アングル



PSC-プレート



YPR-85



※施工方法等、詳しくはホームページの「プレセッターSU片持ち梁金物 設計・施工マニュアル」をご確認ください。

PS-Iハンガー



PS-Iハンガー耐力試験

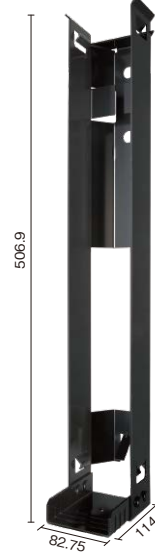
型番	短期基準接合せん断耐力(kN)
PSIH356	8.9 (4.4)
PSIH508	9.1 (4.5)

※ ()内、長期基準耐力
短期基準接合せん断耐力の1/2で算出
※ 支持梁は、105×180mm、オウシュウアカマツ対称異等級集成材 E105-F300以上

PSIH356

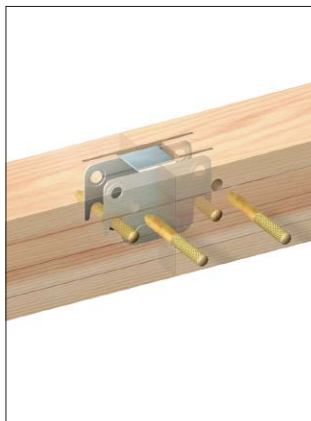


PSIH508

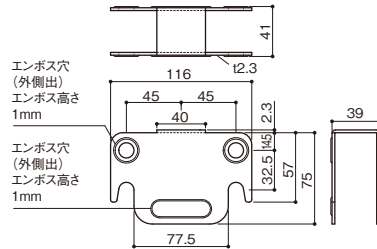


プレセターSU土台継手金物

高耐食仕様をご希望の方はお問合せください。



PS-DJSU

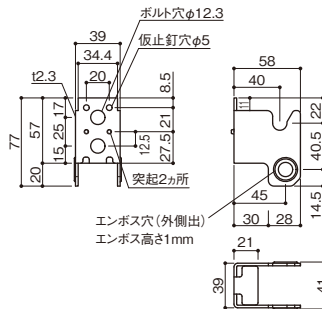


プレセターSU梁受金物バリアフリー

高耐食仕様をご希望の方はお問合せください。

PS-SU10BF

和室バリアフリー用の金物で、大引きの天端を土台天端より最大48mmまで下げることができます。

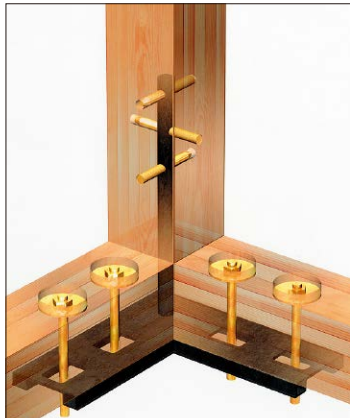


プレセター柱脚金物・II/プレセター柱脚金物

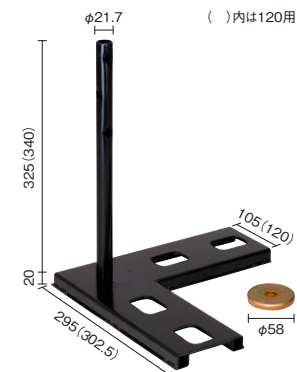
※ 板厚、ドリフトピンの穴径はプレセター柱脚金物・IIとプレセター柱脚金物で異なります。詳しくはホームページのマニュアルをご確認ください。

(105用)

●コーナータイプ
PSHD-30CN-II (105用)
PSHD-30CN (120用)



引張耐力: 11ページ参照

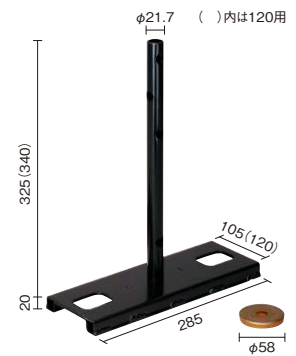


(120用)

●ストレートタイプ
PSHD-30ST-II (105用)
PSHD-30ST (120用)



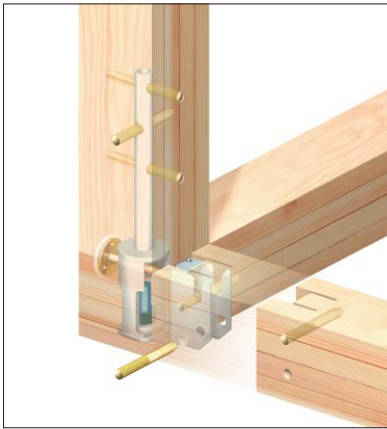
引張耐力: 11ページ参照



単位:mm

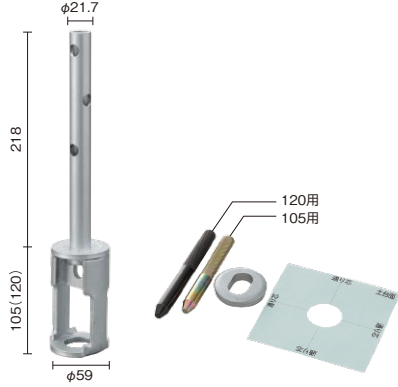
プレセッター柱脚金物(一体型)

プロイズ
(本体・専用座金のみ)



引張耐力:11ページ参照

PS-OPSU(105用)
PS-OPSU(120用)



()内は120用

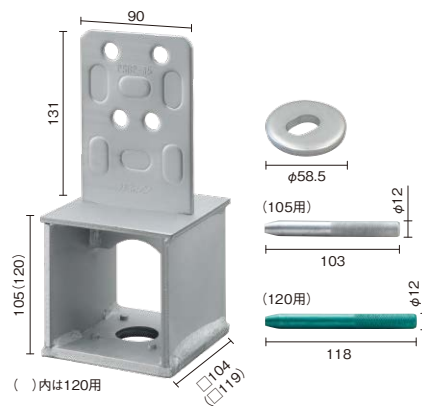
高耐力柱脚金物45

プロイズ



引張耐力:11ページ参照

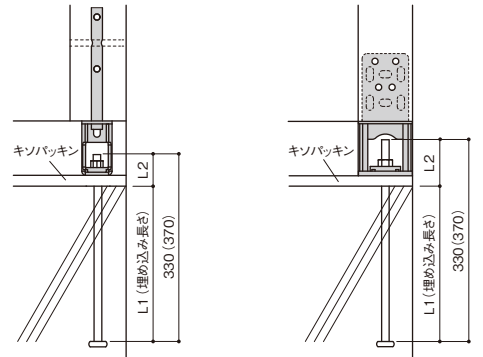
PSBP-45(105用)
PSBP-45(120用)



()内は120用

■納まり図 ()内の寸法は高耐力フレックスアンカーボルト

プレセッター柱脚金物(一体型) 高耐力柱脚金物45



対応アンカーボルト(別売品)

コルトアンカーボルト

CA16-33



対応可能引張耐力:37.0kN以下
コンクリート幅:135mm以上
コンクリート設計基準強度:Fc=18N/mm²以上

土台材 パッキン	105または120 パッキン無	105または120 パッキン有(20mm)
L1	270~290(mm)	270(mm)
L2	40~60(mm)	60(mm)

高耐力フレックスアンカーボルト

PZ-FA16-37



対応可能引張耐力:60.0kN以下
コンクリート幅:150mm以上
コンクリート設計基準強度:Fc=21N/mm²以上

土台材 パッキン	105または120 パッキン無	105または120 パッキン有(20mm)
L1	310~330(mm)	310(mm)
L2	40~60(mm)	60(mm)

※柱の引抜き力が37kNを超える場合は必ず高耐力フレックスアンカーボルトをご使用ください。また、運用耐力は柱脚金物の耐力に準じます。

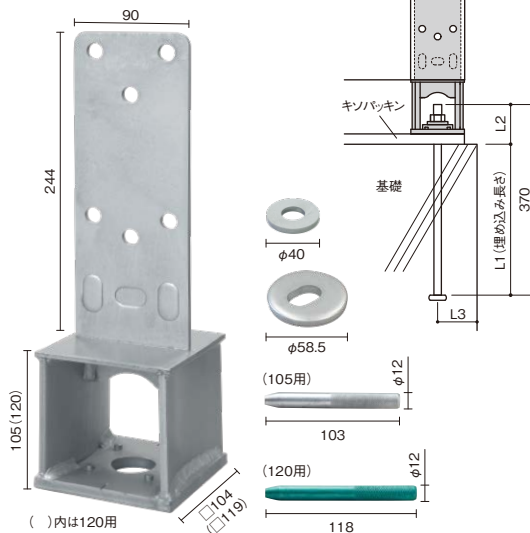
高耐力柱脚金物75

プロイズ



引張耐力:11ページ参照

PSBP-75(105用)
PSBP-75(120用)



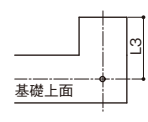
()内は120用

■納まり図

隅柱・中柱の場合



隅角部の場合



専用アンカーボルト(別売品)

高耐力フレックスアンカーボルト

PZ-FA16-37



土台材 パッキン	105または120 パッキン無	105または120 パッキン有(20mm)
L1	310~320(mm)	300(mm)
L2	50~60(mm)	70(mm)

		必要基礎幅		
		150mm	180mm	210mm
L3	75mm以上	54kN	65kN	75kN
	150mm以上	65kN	75kN	75kN
	250mm以上	75kN	75kN	75kN

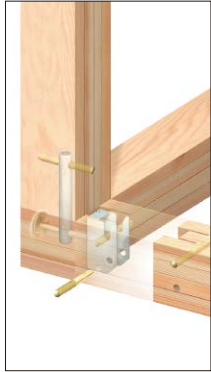
※コンクリート設計基準強度:Fc=21N/mm²以上
※各種合成構造設計指針より算出

※運用耐力は柱脚金物と基礎のどちらか低い耐力に準じます。

ロールパイプ

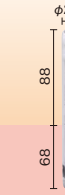
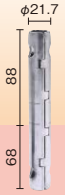


高耐食仕様をご希望の方は
お問い合わせください。



RP-10

RP-10(+)



柱

横架材

引抜き耐力10kN用
対応梁成:105以上

引抜き耐力10kN用
対応梁成:105以上

引張耐力:11ページ参照

PZホールダウンパイプ



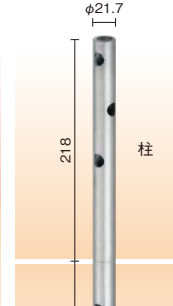
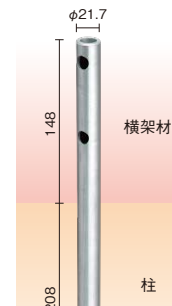
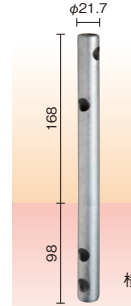
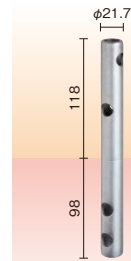
PZ-HDP-15

PZ-HDP-20

PZ-HDP-20CN

※横架材の梁成が180mmの場合

PZ-HDP-30HJ



引抜き耐力15kN用
対応梁成:105以上

引抜き耐力20kN用
対応梁成:105以上

引抜き耐力20kN用
対応梁成:180以上

引抜き耐力30kN用

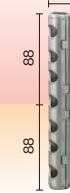
ロールフレックスパイプ



RFP-140

※横架材の梁成が120,330mmの場合

φ21.7×12.3



横架材

柱

引抜き耐力10kN用
対応梁成:105,120,180,330

引張耐力:11ページ参照

※代表的な納まり例です。

PZ-HDP-30 (105-150)

※横架材の梁成が105mmの場合

PZ-HDP-30 (180-210)

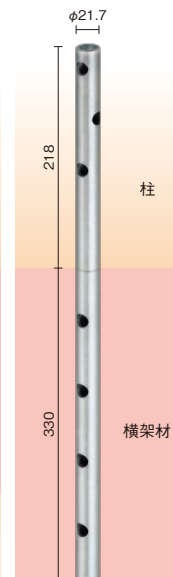
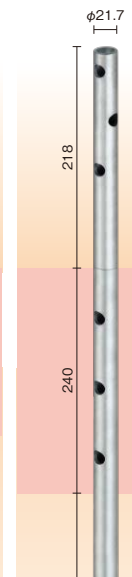
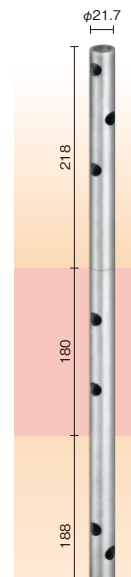
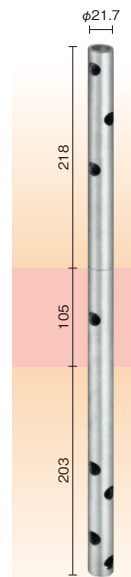
※横架材の梁成が180mmの場合

PZ-HDP-30 (240-300)

※横架材の梁成が240mmの場合

PZ-HDP-30 (330-390)

※横架材の梁成が330mmの場合



引抜き耐力30kN用
対応梁成:105,120,150

引抜き耐力30kN用
対応梁成:180,210

引抜き耐力30kN用
対応梁成:240,270,300

引抜き耐力30kN用
対応梁成:330,360,390

引張耐力:11ページ参照

※代表的な納まり例です。

フレックスパイプ



FP-260

※横架材の梁成が120mmの場合

φ21.7



柱

横架材

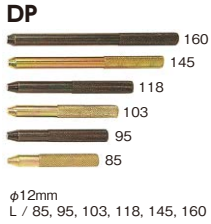
柱

引抜き耐力10kN用
対応梁成:105,120

引張耐力:11ページ参照

※代表的な納まり例です。

ドリフトピン



丸座金



プレセッター丸座金

プロイス仕様をご希望の方はお問い合わせください。



PS座付ボルト



中ボルト



柱脚・パイプの引張耐力一覧表 (単位:kN)

名称	型番	中柱	隅柱	出隅柱	柱継ぎ
ロールパイプ	RP-10	11.2	—	11.1	13.7※1
	RP-10(+)	11.9	—	10.3※2	—
ロールフレックスパイプ	RFP-140	11.9	—	11.2	—
フレックスパイプ	FP-260	—	11.1	—	—
PZホールダウンパイプ	PZ-HDP-15	21.1	—	16.2	—
	PZ-HDP-20	24.3	16.9※2		—
	PZ-HDP-20CN	—	24.5※3		—
	PZ-HDP-30HJ	—	30.6		30.6
	PZ-HDP-30(105-150)	—	30.6		—
	PZ-HDP-30(180-210)	—	30.6		—
	PZ-HDP-30(240-300)	—	30.6		—
	PZ-HDP-30(330-390)	—	30.6		—
PZホールダウンパイプ (木口から柱を20mmカットした仕様)※4	PZ-HDP-20	24.3※5	—	—	—
プレセッター柱脚金物(一体型)	PS-OPSU	—	30.1	—	—
プレセッター柱脚金物	PSHD-30CN	—	—	30.8※6	—
	PSHD-30ST	30.5※7	—	—	—
プレセッター柱脚金物・II	PSHD-30CN-II	—	—	31.1※7	—
	PSHD-30ST-II	30.2※7	—	—	—
高耐力柱脚金物45	PSBP-45	—	45.9	—	—
高耐力柱脚金物75	PSBP-75	—	75.0	—	—

※1 柱:スプルス同一等級集成材 E95-F315 ※2 柱:スプルス同一等級集成材 E95-F315、横架材:スギ ※3 柱:スギ、横架材:スプルス対称異等級集成材 E105-F300(梁成180mm以上) ※4 土台プレートII(めり込み防止用)などのめり込み防止用座金と併せて使用可能。土台プレートII(めり込み防止用)の場合は柱は木口から12mmカット(柱の木口からの最大カット可能寸法は20mm)。 ※5 従来仕様の耐力数値(24.3kN:ハウスプラス確認検査(株))相当以上を確認済み。 ※6 柱、横架材:スプルス同一等級集成材 E95-F315 ※7 柱:スギ、横架材:ヒノキ
※異なる使用樹種(LVL除く)の中の最小値を記載しています。(樹種ごとの詳細耐力・仕様はホームページのマニュアルをご確認ください。)
※LVL仕様の耐力数値はホームページのマニュアルをご確認ください。

関連動画



プレセッターSUの関連動画をご覧いただけます。



〈5つの革新〉 〈8つの秘密〉

※上記QRコードをスマートフォンやタブレット端末のバーコードリーダーで読み取ってください。



BX GROUP

BXカネシン株式会社

本社 / 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸4-19-12

営業拠点

- 営業本部 / 〒124-0024 東京都葛飾区新小岩1-53-10 朝日生命新小岩ビル3階
Tel.03-3696-6781 Fax.03-3696-6770
- 大阪支店 / 〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町3-2-13 平野町中央ビル7階
Tel.06-4708-3326 Fax.06-4708-3925
- 仙台営業所 / 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡4-5-22 宮城野センタービル5階
Tel.022-349-8981 Fax.022-349-9033
- 新潟営業所 / 〒955-0001 新潟県三条市三貫地新田134
Tel.0256-47-1451 Fax.0256-64-8499
- 名古屋営業所 / 〒460-0005 愛知県名古屋市中区東桜2-22-18 日興ビルディング6階
Tel.052-325-8700 Fax.052-325-8701
- 福岡営業所 / 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2-17-19 安田第5ビル5階
Tel.092-260-3335 Fax.092-260-3338

お問合せ

営業本部
Tel.0120-106781 Fax.0120-677010(通話料無料)



BXカネシンCSセンター
BX Kaneshin Customer Support Center

Tel.03-5671-1077

<https://www.kaneshin.co.jp/>

取扱店

●2022年10月発行
●このカタログに記載された仕様は、改良のため予告なしに変更することがあります。